

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) に基づく安全データシート

日付: 2026 年 4 月 30 日

Section 1: 物質 / 混合物および会社の特定

1.1 製品識別子

商品名: ARCTIC MX-6 サーマルコンパウンド
UFI: 0E50-208D-N00E-HCPJ
部品番号 / UPC / EAN: ACTCP00079A/84003340172-2
ACTCP00080A/84003340173-9
ACTCP00081A/84003340174-6
ACTCP00084A/84003340175-3

1.2 当該物質または混合物の関連する特定用途および推奨されない用途

物質または混合物の使用法: 電気産業および電子機器向けの熱伝導性材料
推奨されない使用法: 既知のものなし

1.3 安全データシートの供給元に関する詳細

会社:
ARCTIC (HK) Ltd.
ユニット 3001-07、オクタゴン
沙咀路 6 号
荃湾、
新界
香港
メールアドレス: info@arctic.de

1.4 緊急電話番号

ドイツ電話番号: +49 531 60945294

Section 2: 危険源の特定

2.1 物質または混合物の分類

- 規則 (EC) No 1272/2008 に基づく分類

この製品は CLP 規則に従って分類されていません。

- 人体および環境に対する特定の危険性に関する情報:

規則 (EC) No. 1272/2008 の計算手順により、製品にはラベルを貼付する必要はありません。

- 分類システム:

この分類は、EU 規則 (EC) No. 1272/2008 の最新版に基づいており、企業データおよび文献データによって拡張されています。

2.2 ラベル要素

- 規則（EC）No. 1272/2008 に基づく表示 適用できない
- 危険標識マーク 該当なし
- 合図となる単語 適用できない
- ラベル表示における危険性判定要素： 適用できない
- 危険有害性情報 適用できない
- 注意事項： 該当なし

2.3 その他の危険

- PBT および vPvB 評価の結果
- PBT: 適用できない
- vPvB: 適用できない
- 内分泌かく乱作用の判定 適用できない

Section 3: 成分 / 原材料情報

3.1 混合物の危険性

- 説明:

下記に列挙する物質と無害な添加物との混合物。記載されている危険有害性情報の文言については、第16項を参照してください。

名前	CAS 番号	EINECS/ELI NCS 番号	濃度（重量%）
労働組合の職場曝露限界値を持つアルミニウム物質	7429-90-5	231-072-3	79.3%
酸化アルミニウム は、労働組合の職場暴露限界値を持つ物質です。	1344-28-1	215-691-6	13.9%
ポリジメチルシロキサン	63148-62-9		6.5%
メラニン	8049-97-6		0.3%

Section 4: 応急処置

4.1 応急処置の説明

- 吸入後: 新鮮な空気を供給し、不調がある場合は医師に相談してください。
- 皮膚接触後: 一般的に、この製品は肌への刺激が少ない。
- 視線が合った後: 開いた目を流水で数分間洗い流してください。
- 飲み込んだ後: 症状が続く場合は医師に相談してください。

4.2 最も重要な症状と影響（急性症状と遅発性症状の両方）：

これ以上の関連情報は入手できません。

4.3 緊急の医療処置や特別な治療が必要な場合の兆候：

これ以上の関連情報は入手できません

Section 5: 消火対策

5.1 消火剤

適切な消火剤： 周囲の状況に適した消火方法を使用してください。

5.2 当該物質または混合物から生じる特別な危険性：

これ以上の関連情報は入手できません。

5.3 消防士へのアドバイス

保護具： 特別な措置は必要ありません。

Section 6: 偶発的な放出時の措置

6.1 個人的な予防措置、保護具、および緊急時の手順：

必須ではありません。

6.2 環境上の注意事項：

たっぷりの水で薄めてください。

下水道や地表水、地下水に流入させないでください。

6.3 封じ込めおよび清掃のための方法と材料：

液体結合材（砂、珪藻土、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収する。

6.4 他のセクションへの参照：

安全な取り扱い方法については、第 7 項を参照してください。

個人用保護具に関する情報は、第 8 項を参照してください。

廃棄方法については、第 13 項を参照してください。

Section 7: 取り扱いと保管

7.1 安全な取り扱いに関する注意事項：

一般的な職場衛生対策については、第 8 項を参照してください。

- **火災・爆発防止に関する情報：** 特別な措置は必要ありません。

7.2 安全な保管条件（不適合物質を含む）

- 保管室および容器に求められる要件: 特別な要件はありません。
- 共同保管施設における保管に関する情報: 食品から離して保管してください。
- 保管条件に関する詳細情報: なし。

7.3 具体的な最終用途:

他に関連情報はありません

Section 8: 暴露管理 / 個人用保護具

8.1 制御パラメータ

職場での監視が必要な、許容値を持つ成分:	
CAS: 7429-90-5 アルミニウム (79.3%)	
AGW (ドイツ)	長期値: 1.25* 10** mg/m ³ 2(II);*肺胞**肺胞; AGS、DFG、Y
VLEP (フランス)	長期値: 5* 10** mg/m ³ *pulvérulent **métal
OEL (アイルランド)	長期値: 1* mg/m ³ *金属、呼吸性粒子

CAS 番号: 1344-28-1 酸化アルミニウム (13.9%)	
AGW (ドイツ)	長期値: 1.25* 10** mg/m ³ 2(II);*肺胞**肺胞; AGS、DFG、Y
VLEP (フランス)	長期値: 10 mg/m ³ *pulvérulent **métal
OEL (アイルランド)	長期値: 10*4** mg/m ³ *吸入可能な粉塵の総量**

- 規制情報
 - AGW (ドイツ): TRGS 900
 - VLEP (フランス): ED 1487 2021 年 5 月
 - OEL (アイルランド): 2021 年職場における安全、健康、福祉に関する行動規範
- DNELs: 利用不可
- PNEC: 利用不可

生物学的許容値を持つ成分:	
CAS 番号: 7429-90-5 アルミニウム	
BGW (ドイツ)	クレアチニン 50 µg/g Untersuchungsmaterial: Urin Probennahmezeitpunkt: bei Langzeitexposition: am Schichtende nach mehreren vorangegangenen Schichten パラメータ: アルミニウム

- 補足情報：作成時点で有効だったリストを基に作成しました。

8.2 露出制御

第3項に示された構成に基づき、労働安全対策として以下の措置を提案する。

- **適切な工学的対策：**

休憩前と作業終了時には手を洗いましょう。

技術設備の設計に関する情報は、第7章を参照してください。

- **個人用保護具などの個人保護対策**
- **呼吸保護具：** 不要。

- **手の保護：**

手袋の素材は、製品 / 物質 / 製剤に対して不浸透性かつ耐性のあるものでなければなりません。試験データが不足しているため、当該製品 / 製剤 / 化学混合物に対する手袋素材の推奨はできません。

手袋の素材選定にあたっては、浸透時間、拡散速度、および劣化性を考慮する。

- **手袋の素材：**

適切な手袋の選定は、素材だけでなく、その他の品質指標にも左右され、メーカーによっても異なります。この製品は複数の物質を配合した製剤であるため、手袋素材の耐性を事前に計算することはできず、使用前に確認する必要があります。

- **手袋素材の浸透時間：**

正確な透過時間は、保護手袋の製造元が特定し、遵守しなければならない。

- **目・顔の保護：** 充填作業中はゴーグルの着用をお勧めします
- **身体保護：** 保護作業服
- **熱による危険性：** 通常の使用条件下では不要です。
- **環境曝露管理：**

管理措置は、欧州共同体の環境保護法規に従って実施されなければならない。

Section 9: 物理的および化学的性質

9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

○ 物理状態:	ペースト
○ 色:	グレー
○ 臭い:	無臭
○ 臭気閾値:	利用不可
○ 融点 / 凝固点:	利用不可
○ 沸点または初沸点および沸点範囲:	利用不可
○ 可燃性:	利用不可
○ 爆発下限値および爆発上限値	
▪ より低い:	利用不可
▪ アッパー:	利用不可
○ 引火点:	利用不可

○ 自己発火温度:	利用不可
○ 分解温度:	利用不可
○ pH:	利用不可
○ 粘度	
▪ 動粘度:	利用不可
▪ 動粘度:	利用不可
○ 溶解度	
▪ 水:	利用不可
▪ n-オクタノール/水分配係数 (対数値):	利用不可
▪ 蒸気圧:	利用不可
○ 密度および / または 相対密度	
▪ 密度:	利用不可
▪ 相対密度:	利用不可
▪ 相対蒸気密度:	利用不可
▪ 粒子特性:	利用不可

9.2 その他の情報

- 外観	
○ 形式:	ペースト

9.3 物理的危険度分類に関する情報

- 爆発物:	該当なし
- 可燃性ガス:	該当なし
- エアゾール:	該当なし
- 酸化性ガス:	該当なし
- 加圧ガス:	該当なし
- 可燃性液体:	該当なし
- 可燃性固体:	該当なし
- 自己反応性物質および混合物:	該当なし
- 自然発火性液体:	該当なし
- 自然発火性固体:	該当なし
- 自己発熱性物質および混合物:	該当なし
- 可燃性ガスを放出する物質および混合物	
水との接触:	該当なし
- 酸化性液体:	該当なし
- 固体の酸化:	該当なし
- 有機過酸化物:	該当なし
- 金属腐食性:	該当なし
- 鈍感化爆薬:	該当なし
- その他の安全特性:	利用不可

Section 10: 安定性と反応性

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 10.1 反応性: | これ以上の関連情報はありません |
| 10.2 化学的安定性: | これ以上の関連情報は入手できません |
| 10.3 危険な反応の可能性: | 危険な反応は知られていません。 |
| 10.4 避けるべき状況: | これ以上の関連情報は入手できません。 |
| 10.5 非互換性物質: | これ以上の関連情報はありません。 |
| 10.6 有害な分解生成物: | 危険な分解生成物は確認されていません。 |

Section 11: 毒性情報

11.1 規則 (EC) No 1272/2008 で定義されている危険物クラスに関する情報

- 急性毒性
- 分類に関連する LD/LC50 値: 利用不可
- 皮膚腐食性 / 刺激性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- 重度の眼損傷 / 刺激: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません
- 呼吸器系または皮膚感作性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- 生殖細胞突然変異誘発性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- 発がん性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- 生殖毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- STOT (特定標的臓器障害) -単回曝露: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- STOT (特定標的臓器) 反復曝露: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。
- 誤嚥の危険性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

11.2 その他の危険に関する情報

- 内分泌かく乱作用: 原材料は一切記載されていません。
- その他の情報: これ以上の関連情報はありません

Section 12: 生態情報

12.1 毒性

- **水生生物に対する毒性:** これ以上の関連情報は入手できません。

12.2 残留性および分解性:

これ以上の関連情報は入手できません。

12.3 生物蓄積性:

これ以上の関連情報は入手できません。

12.4 土壌中の移動性:

これ以上の関連情報は入手できません。

12.5 PBT および vPvB 評価の結果:

- **PBT:** 該当なし
- **vPvB:** 該当なし

12.6 内分泌かく乱作用:

本製品には内分泌かく乱作用のある物質は含まれていません。

12.7 その他の副作用:

これ以上の関連情報は入手できません。

Section 13: 廃棄に関する考慮事項

13.1 その他の副作用:

- **おすすめ:**

家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。下水道に流さないでください。

- **洗浄されていない包装材:**
- **推奨事項:** 廃棄は公式の規制に従って行う必要があります。

Section 14: 交通情報

<ul style="list-style-type: none"> - 14.1 国連番号または ID 番号 - ADR/RID/ADN、IMDG、IATA 	適用できない
<ul style="list-style-type: none"> - 14.2 国連正式輸送品名 - ADR/RID/ADN、IMDG、IATA 	適用できない
<ul style="list-style-type: none"> - 14.3 輸送危険物分類 - ADR/RID/ADN、IMDG、IATA - クラス 該当なし - ラベル 	適用できない -
<ul style="list-style-type: none"> - 14.4 梱包グループ - ADR/RID/ADN、IMDG、IATA 	適用できない

- 14.5 環境上の危険: - 海洋汚染物質:	いいえ
- 14.6 利用者に対する特別な注意事項: - 危険物識別番号 (ケムラーコード):	適用できない -
- 14.7 IMO 規則に基づくばら積み貨物の海上輸送	適用できない
- 14.8 輸送 / 追加情報:	適用できない
- 国連「モデル規則」	適用できない

Section 15: 規制情報

15.1 物質または混合物に特有の安全、健康、環境に関する規制 / 法令

- 指令 2012/18/EU
- 指定危険物質 - 附属書 I 成分は記載されていません。
- セベソカテゴリー: 該当なし
- 適用対象となる数量 (トン)
下位レベルの要件 該当なし
- 適用対象となる数量 (トン)
上位レベルの要件 該当なし

- 残留性有機汚染物質 (POP) に関する規則 (EU) 2019/1021
原材料は一切記載されていません。

- 規則 (EU) No 649/2012
原材料は一切記載されていません。

規則 (EU) 2019/1148

- 第 5 条(3)に基づく許可の目的における上限値)
原材料は一切記載されていません。

- 附属書 II - 報告対象となる爆発物前駆物質
7429-90-5 アルミニウム

- 医薬品前駆体に関する規則 (EC) No 273/2004
原材料は一切記載されていません。

- 医薬品前駆物質の共同体と第三国間の貿易の監視に関する規則を定める規則 (EC) 第 111/2005 号
--

原材料は一切記載されていません。

- オゾン層を破壊する物質に関する規則 (EC) No 1005/2009 – 附属書 I (オゾン層破壊係数)
原材料は一切記載されていません。

その他の規制、制限および禁止規定

- REACH 規則附属書 XIV に基づく SVHC 候補物質リスト (2023 年 6 月 14 日)
原材料は一切記載されていません。

- REACH 規則附属書 XVII の制限 (2023 年 8 月 6 日) 使用制限に関する情報については、第 16 項を参照してください。
原材料は一切記載されていません。

- REACH 規則附属書 XIV 承認リスト (2022 年 4 月 8 日)
原材料は一切記載されていません。

15.2 化学物質の安全性評価:

化学物質安全性評価は実施されていません。

Section 16: その他の情報

- 推奨される使用制限: 該当なし

この SDS の内容と形式は、規則(EC) No 1907/2006、1272/2008 および規則(EU) No 2020/878 に準拠しています。

免責事項

本 SDS の情報は、当社が信頼できると考える情報源から入手したものです。ただし、情報の正確性については、明示的または黙示的な保証は一切いたしません。製品の取り扱い、保管、使用、廃棄の条件や方法は当社の管理範囲外であり、当社の認識範囲外である可能性があります。そのため、当社は製品の取り扱い、保管、使用、廃棄に起因する、または何らかの形で関連する損失、損害、費用について一切の責任を負わず、明示的に責任を否認します。本 SDS は、本製品のみを対象として作成され、使用されることを前提としています。本製品が他の製品の構成部品として使用される場合、本 SDS の情報は適用されない場合があります。

- 略語と頭字語:

- **ADR:** Accord relatif au Transport International des Marchandises dangereuses per Route (道路による危険物の国際運送に関する欧州協定)
- **IMDG:** 危険物に関する国際海事規則
- **IATA:** 国際航空運送協会
- **GHS:** 化学物質の分類及び表示に関する世界調和システム
- **EINECS:** 欧州既存商業化学物質目録
- **ELINCS:** 欧州化学物質届出リスト
- **CAS:** ケミカルアブストラクトサービス (米国化学会の一部門)
- **DNEL:** 派生無影響レベル (REACH)
- **PNEC:** 予測無影響濃度 (REACH)
- **LC50:** 50%致死濃度
- **LD50:** 50%致死量
- **PBT:** 残留性、生物蓄積性、毒性
- **vPvB:** 非常に残留性が高く、非常に生物蓄積性が高い